

日本学術会議 情報学委員会  
第3回情報学シンポジウムプログラムのお知らせ

情報学委員会  
委員長 村岡洋一

学術の大型研究計画は、科学の限界への挑戦であり、科学を加速・推進する役割を担うものであり、また、わが国の科学の国際的な地位を威示するものです。日本学術会議では、学術の大型研究計画が、科学者コミュニティによる評価を踏まえて、透明性を確保しつつ推進されることが重要であるとの考えから、その検討を進めてきており、多様な分野におけるロードマップが策定されることが期待されています。また、第4期の科学技術基本計画に関する議論を行ってきた文部科学省の科学技術・学術審議会基本計画特別委員会においても、大型研究計画のロードマップの策定の重要性が指摘されているところです。そこで、情報学委員会としましては、以下のようなプログラムのもとで、企業、諸外国で策定されているロードマップ等に関する情報提供のご講演をいただいた後、情報学委員会の各分科会の委員長等をパネラーとして、会員・連携会員に加えて一般の方々からも広く意見を求めて、日本における情報分野のロードマップについて議論するシンポジウムを開催いたします。一人でも多くの方が、本シンポジウムにご参加いただけますようにご案内申し上げます。

なお、参加費は無料ですが、下記に添付しております申し込みフォームにご記入の上、参加申し込みをしていただきたくお願いいたします。

第3回情報学シンポジウム「情報分野のロードマップ」

主 催： 日本学術会議情報学委員会

日 時： 2010年3月6日（土）13：30～17：30

場 所： 日本学術会議 講堂（東京都港区六本木7-22-34）

アクセス： 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口

- 13:30-13:40 開会挨拶「情報分野のロードマップが求められている現況」  
村岡 洋一（情報学委員会委員長）
- 13:40-14:30 招待講演「企業における情報分野のロードマップ  
ーグローバル・テクノロジー・アウトルックの活用」  
久世 和資（日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員）
- 14:30-15:00 欧州における情報分野のロードマップ  
嶋田 恵一（株式会社 日立総合計画研究所 研究第三部 部長）
- 15:00-15:30 米国における情報分野の政策の動向  
嶋田 一義（科学技術振興機構 研究開発戦略センター フェロー）
- 15:30-15:45 休憩

15:45-17:30 パネル討論「30年後の未来予想としての情報分野ロードマップ」

司会者：土井 美和子（情報学委員会幹事）

パネラー：

坂内 正夫（情報学展望分科会委員長）

坂村 健（ユビキタス空間情報社会基盤分科会委員長）

青山 友紀（情報ネットワーク社会基盤分科会委員長）

五條堀 孝（国際サイエンスデータ分科会委員長）

片桐 滋（情報関係教育問題分科会委員）

安達 淳（E-サイエンス分科会委員長）

喜連川 優（ウェブ・メディア社会基盤分科会委員長）

今井 秀樹（セキュリティ・ディペンダビリティ分科会委員長）

北川 源四郎（大量実データの利活用基盤分科会委員長）

本件に関する問い合わせ先：

安達 淳（第3回情報学シンポジウム実行委員：国立情報学研究所） e-science-sec@nii.ac.jp

8><-----

参加申し込みフォーム（送付先：e-science-sec@nii.ac.jp）

お名前：

ご所属：

E-MAIL：

連絡事項：

備考：日本学術会議の情報学委員会および分科会に関する会員・連携会員の方々には別途、事務局より出欠の調査がありますので、このフォームで申し込む必要はありません。

8><-----